

市のPRが目的、だから必ず・・・ ブランドメッセージを使う！

「平成30年度川崎市都市ブランド推進事業」であることもPR!

川崎市ブランドメッセージ 検索



こんな事業はNG

- 指定された期日内に終わらない、
報告書等求められる書類が提出できない
- 目的に即した効果測定ができない
(イメージアップにつながった等)
- 既存の事業(新たな展開を伴う場合はOK)
- 申請者の責任で企画、事前準備、実施・運営ができない



どうやって決まるの?

●一次審査

書類選考(2月中旬～下旬)

●二次審査

プレゼンテーション(3月中旬～下旬)

それぞれ結果通知を
行います!

まずはホームページをチェック!

申請書や募集要項はホームページからダウンロード可能。
詳細条件を確認の上、応募をお願いします。事前相談も受付。
応募は原則持参です。

応募先:〒210-0005 川崎市東田町5番地4

川崎市役所第3庁舎 11階 シティプロモーション推進室ブランド戦略担当

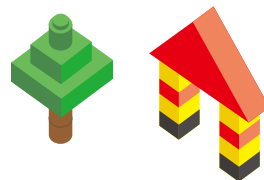
応募締め切り:平成30年1月26日(金)午後5時

問い合わせ先:川崎市総務企画局シティプロモーション推進室ブランド戦略担当

電話:044-200-0848 FAX:044-200-3915

メール:17brand@city.kawasaki.jp

川崎市都市ブランド推進事業 検索



平成30年度

川崎市都市ブランド 推進事業募集中

川崎の魅力を高める事業を募集中。
自分のまちがこうなったらステキだな、
自慢しちゃうな、という事業をこれからやるよ～!
やってみたい!というそのあなた、ぜひ応募してね。

応募締切

平成30年1月26日(金)

事業実施対象期間

平成30年4月1日～

平成31年2月末日

まちづくり中

たとえばどんな事業なの?詳しくは中身をチェック!⇒

都市ブランド推進事業って？

川崎の魅力を高めて、
市内外に広く知ってもらえるような事業を市が支援するしくみ。

支援の内容は？

① 事業の直接経費の2分の1を助成

事前助成なし。上限50万円。助成対象とならない経費もあり。

② 市の広報媒体を活用した広報支援

市のホームページや市政だよりのほか、
報道機関へもPRします。

合言葉は
「目指せ都市イメージUP！
シビックプライドの醸成！」

どんな事業でもいいの？

実施時期が、平成30年4月1日から平成31年2月末日までの間のもの。

都市イメージ向上やシビックプライド(まちへの愛着や誇り)を醸成する事業ならオールオケー！

平成30年度テーマ部門「かわさきパラムーブメント」に特化したものも大募集！

かわさきパラムーブメント 検索



その他には例えばこんな事業

- 地域の魅力作りや地域ならではの魅力の発掘につながる
- 川崎の魅力を情報発信につながる
- イベントなど集客や情報発信、地域の活性化につながる
- 川崎の魅力に関連してブランドメッセージを活用し、普及や情報発信につながる

こんな事業は高評価！👍

- ★情報発信力が高い
 - メディアに取り上げられそう
 - SNSのファン数が多い
 - シェアされて広がりそう
 - 若い世代から関心高そう など
- ★市についてのプロモーション力が高い

こんな事業は低評価×

- 事業はステキでも市のPRにつながらない

これまで選定した事業から…



こすぎの大学

企画編集ユニット「6355」 岡本 克彦さん

「こすぎの大学」は、毎月第2金曜日の夜、武蔵小杉に住んでいる・勤めている・関心のある方々が集う学び舎です。武蔵小杉に関わりのある方が“先生役”として活動事例や思いを語った後、“生徒役”である参加者同士が対話を通じて武蔵小杉の魅力を再発見すると共に、価値創出につながるアイデアを発表します。

活動範囲も武蔵小杉から中原区、川崎市に広がり、また、ハフィントンポストをはじめとして多くのメディアでも紹介された結果、他地域との連携による地域間共創も生まれ始めています。

平成29年度は通常授業に加えて、参加者主体による「パパ部」などの部活動もスタートし、市民一人ひとりが主役になれる地元デザインを進めています。



多様な人が集う武蔵小杉の学び舎から地域の価値を創出。誰もが先生、誰もが生徒。



武蔵小杉を表現する漢字をつくりました。

天まで届け！ かわさき色輪っかつなぎ

平成26年度



かわさき色輪っかつなぎ実行委員会委員長 村瀬 成人さん

「天まで届け!かわさき色輪っかつなぎ」は、南北に長く多様性に富んだ川崎のいろいろな魅力を紡いだ20色の「かわさき折り紙」の短冊を、川崎中のさまざまな思いや可能性をもった立場の人が輪っかにしてつなぎ、1年に一度多摩川河川敷でビッグアートをつくる取組です。

平成26年から過去4回実施、平成29年は約17万5千枚の色輪っかで6,571mのビッグアートを完成させました。また、4年間で延べ1,150もの団体やお店に参加してもらい、新聞やタウン誌をはじめ、メディアにも多く掲載され、川崎をひとつにするイベントとして定着してきています。

5年目を迎える平成30年(7月7日予定)は、今まで以上に多くの方に楽しんで参加してもらえるよう新企画を考えています。



20色の「かわさき折り紙」でできた色輪っかをみんなであつないで...

平成29年7月8日、色輪っかのビッグアートで川崎がつながりました!

平成29年度



夢見る星空キャンプ

夢見る星空キャンプ実行委員長 兼 総合ディレクター 伊早坂 遥さん

「市内唯一の動物園をもっと盛り上げたい」と仲間と企画した夢見ヶ崎動物公園でのキャンプイベントです。幸区以外からも多くの方に参加していただきました。

昼はピクニックマルシェとして飲食の販売やワークショップの他、動物園内をめぐる「謎解き探検」マップや動物園と連携した企画を実施し、子どもや家族連れの皆さん約3,000人に動物園の魅力にふれてもらうことができました。夜のキャンプイベントは星空観察や森のライトアップ、ヴァイオリン演奏など特別な夜を演出。

参加者にとって心に残った体験となったようで、当日の感想や参加者からのfacebookへの投稿では、「また参加したい」という声をたくさんいただき、これからも動物園の魅力を伝え、まちを盛り上げていきたいと思っています。



焚き火を囲んでくつろぎのキャンプ空間

森をライトアップしていつもと違う空間を演出!